



令和3年度オンライン全国弓道大会の開催について

主催：公益財団法人全日本弓道連盟

主管：オンライン全国弓道大会実行委員会

期日：令和4年3月13日（日）

大会本部：全日本弓道連盟事務所（JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内）

競技実施場所：主催者と各参加団体間の取り決めによる全国各地の弓道場

「各加盟団体の代表者によって構成されるチームにより互いに技を競い、競技力の向上、弓道の普及及び発展を図る。また、全競技をオンライン上で実施することで、オンライン弓道競技会の開催・運営方法に関する知見を、全日本弓道連盟及び加盟団体間で獲得・共有する」ことを目的として、オンライン全国弓道大会が開催された。

新型コロナウイルス感染症の流行再拡大に伴い、全国各地でまん延防止等重点措置が発出される中ではあったが、全国37地連の参加を得て、盛大に開催することが出来た。

競技方法は、近的・団体（5人立）・的中制で、予選を団体計20射（1人4射×1回）で行い、予選上位16チームが決勝トーナメントに進出、決勝トーナメントは、団体計20射（1人4射）で競い、同中の場合は決着がつくまで同中競射を行った。

37地連（各地連1チーム）の参加があり、競技の結果は右のとおり。

★当日のライブ配信（YouTube/録画）

<https://www.youtube.com/watch?v=fLK8dZguRYU>

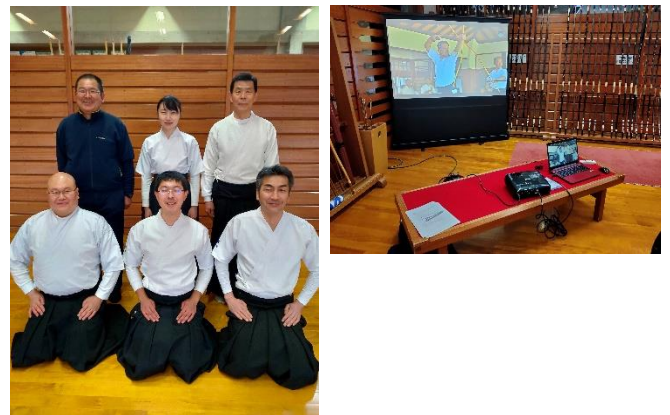
★詳細な競技記録（全日本弓道連盟 HP）

https://www.kyudo.jp/pdf/schedule/taikai/20230313_result.pdf

優勝 徳島県



2位 岩手県



3位
岡山県



千葉県



全国オンライン弓道大会開催にあたるご挨拶

会長 増田 規一郎

皆様こんにちは。全日本弓道連盟会長の増田です。

はじめに、弓道界においても、コロナウイルスの感染症でお亡くなりになった方、又現在感染されている方も多くいらっしゃることをお伺いしております。心よりお悔やみを申し上げますとともに、治療中の皆様の早期のご回復を心よりお祈りいたします。

さて、この度2回目となる全国オンライン弓道大会が今回も多くの参加をいただき、開催出来ますことを、大変うれしく思います。また、開催にあたり、ご尽力いただいた関係者の皆様には、心より御礼申し上げます。

昨年の大会でも、多くの地連にご参加いただき、優勝の愛媛県、準優勝の長野県をはじめとして、コロナ禍にもかかわらず非常に素晴らしい成績を上げられ、大会を盛り上げていただきました。今年も新型コロナウイルスの変異株が流行するなど、まだ通常の日常に戻るまでには時間がかかるものと思われます。そういった意味からも、弓道の利点を活かせるオンライン大会は、今後も様々な機会に開催されることが期待され、経験の蓄積は意義深いことであると考えます。

昨年も申し上げましたが、オンライン大会が、対面式の大会と完全に代替されていくことはありません。しかし、対面式の試合と合わせて、それぞれの特性に応じた開催を行うことで、弓道の活動の幅が広がり、多様性を促していくことに繋がると考えています。その意味で本大会も大変に有意義なものと考えております。

結びに、ご参加いただく選手の皆様方におかれましては、困難な状況にある中ですが、日々の修練の成果を存分に発揮していただければと思います。運営を支える役員の方々におかれましては、今回も様々な経験や知見を得て、将来の弓道界の発展に繋がることを期待しております。

本大会が、より意義のある大会になることを祈念して、開会の挨拶とさせていただきます。

動画 <https://www.youtube.com/watch?v=QqRCbazRw1E>

全国各地の様子



神奈川県



福井県

★会報の閲覧は、下記 URL にてメールアドレス・お名前・会員 ID を登録（無料）していただくと、会員専用閲覧ページでご覧いただくことができます。新規会報掲載のたびにメールマガジンにてお知らせ致しますのでご登録ください。

https://www.kyudo.jp/member_materials/kaihou_mail.html

右記 QR コードからも、アクセスしてご登録いただくことができますのでご利用ください。

